

第3回 近江の地場産業および近江の地場製品の振興に関する 施策推進協議会における主な意見

○日時 平成29年3月2日(木) 10:00~11:30

○議題

- (1) 基本指針(案)について
- (2) 実態調査結果について
- (3) 平成29年度関連予算(案)について
- (4) 首都圏情報発信拠点の整備について
- (5) その他

○主な意見

【基本指針(案)等に対する意見】

- ・伝統は守るだけではなく、連続した革新が必要であり、県には継続的なサポートをお願いしたい。
- ・未来の後継者の確保に向けて小中学生等が地場産品にふれる機会を提供するのは大事なこと。そのことがよりわかりやすく伝わるような文書にした方がよい。
- ・未来の人材は大事であるが、現状では、即戦力が必要な状況である。
- ・人材確保のため、今年度、体験会を行った。好評で良い感触ではあったが、いかに繋ぎ止められるかが課題である。
- ・「PR」が最も大事だと考えており、そのことがこの指針の中で読み取れるようにしてほしい。商品売り込むことはもちろん、名前を売っていかねければいけない。
- ・「PR」は、ある程度継続していくことが重要である。
- ・3年後、5年後にどのような状態に持っていくのか、それぞれの産地や生産者の方と意見交換をしながら、具体的な目標をつくっていきたい。
- ・現状や課題、今後の方向性は整理できていると思う。今後、施策をしっかりと実施していくことが大事である。

- ・アンケートの景況感でよいと答えているところもあり、何故、うまくいっているかを分析して、皆で共有してもよいのではないか。

【首都圏情報発信拠点の整備についての意見】

- ・首都圏情報発信について、チャレンジしていこうという部分を取り入れてほしいと要望している。
- ・非常に良い場所であり、しっかりとやっていかないといけない。主体となるメーカーや生産者の意見を伝えていきたい。